

磐井川下流に係る水質環境基準の類型当てはめについて

一関市を流れる磐井川は、下流において、現在、環境基本法に基づく水質環境基準の類型指定がC類型となっているが、継続して水質が良好であるため、上位類型への見直しの必要性について意見を求めるものです。

1 磐井川下流における類型見直しの必要性

磐井川は、昭和 48 年に上流は河川 A、中流は河川 A、下流は河川 C として類型指定され、上流は平成 17 年に河川 AA として上位類型への見直しが行われた。水質の代表的指標である BOD について、下流は平成 10 年以降継続して環境基準を満足している。さらには、上位類型の環境基準も満足している状況にあり、現状の水質を維持するために上位類型への見直しを行う必要がある。

2 磐井川の概況

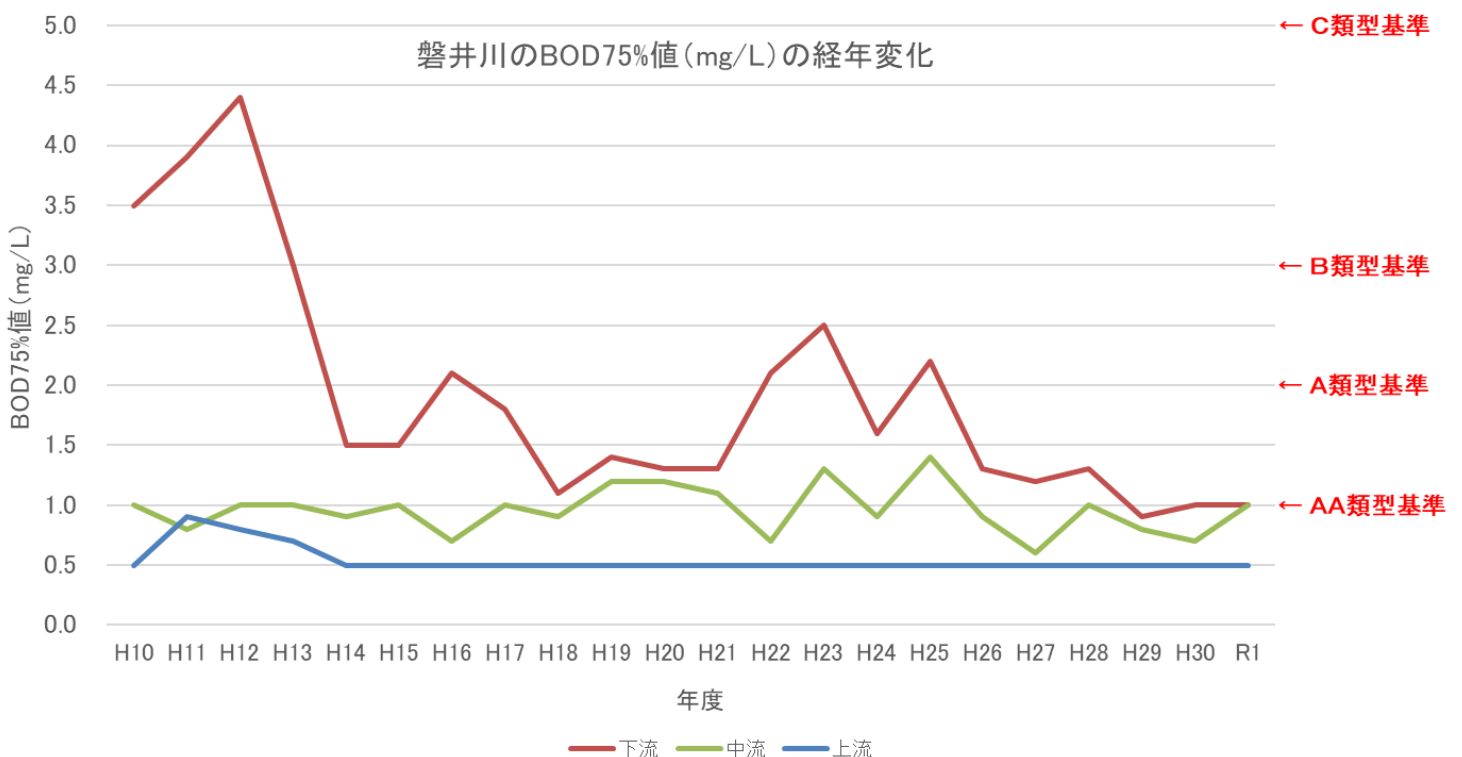
磐井川は、栗駒山を源流として一関市内をほぼ西から東に流下し、一関市中心部で北上川に合流する 1 級河川である。

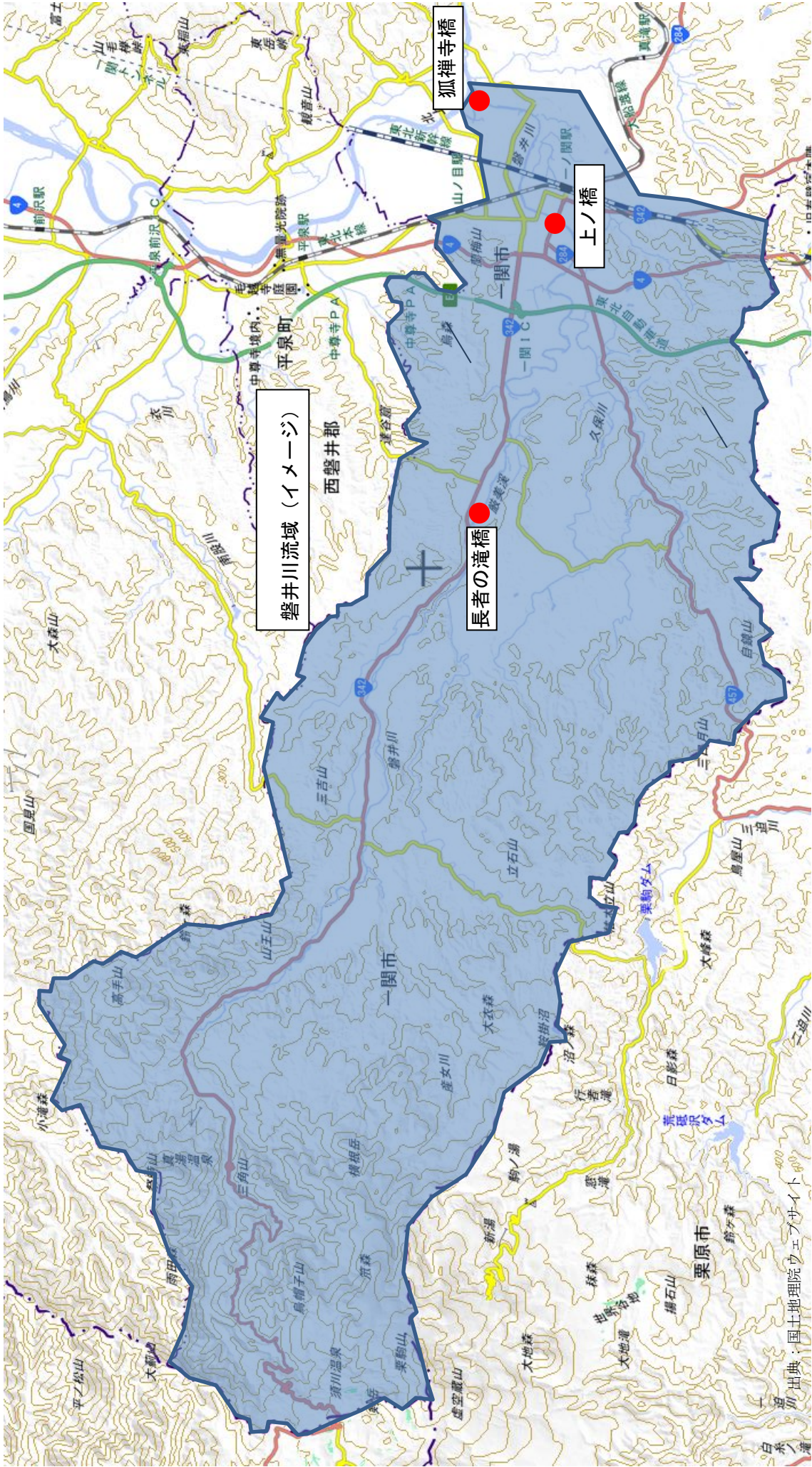
流路延長	流域面積
36.3 km	301.4 km ²

3 磐井川の類型指定状況

水域	類型	指定年	範囲
磐井川上流	河川 AA	平成 17 年 (昭和 48 年県告示を改訂)	黒沢橋より上流の磐井川本流
磐井川中流	河川 A	昭和 48 年	黒沢橋から磐井川と吸川との合流点までの磐井川本流
磐井川下流	河川 C	昭和 48 年	磐井川と吸川との合流点より上流の磐井川本流

4 磐井川の水質の状況





磐井川流域 (イメージ)

長者の滝橋

上ノ橋

狐禅寺橋